

部会審議の進め方について（岩手の学び・文化・スポーツ部会）

1 部会の役割

長期的な観点から本県の将来を展望したとき、県民のふるさと岩手への誇りや愛着を育むための教育や、希望郷いわて国体・いわて大会のレガシーや地域の文化を過去や現在から未来へ継承するための取組などが重要な課題となっています。

このため、岩手の学び・文化・スポーツ部会においては、幸福の 12 領域を踏まえつつ、県民の「教育」や「文化・スポーツ」などの切り口から、岩手の持つ価値を理解し、岩手の素晴らしさを子どもたちに伝えるとともに、生涯にわたって学ぶことができる環境をつくるためにどのように取り組んでいくかなどについて審議を行い、その結果を取りまとめて審議会の審議に反映させます。

2 主に所掌する政策分野

教育・文化 等

3 主に関連性の強い 12 の幸福領域

仕事、収入、居住環境、安全、余暇、健康、子育て、教育、家族、コミュニティ、歴史・文化、自然環境

4 主な審議内容

上記 2 の分野ごと（教育・文化 等）に次の事項について審議します。

(1) 現状と課題について

分野ごとの本県の現状と課題を整理します。

(2) 目指す姿（具体的な展開方向）

現状と課題を踏まえて、基本的な方向性では、幸福の領域の視点も取り入れながら、目指す姿の実現のために必要な仕組みや取組の方向について検討を行います。また、具体的な展開方向では、取組などの内容、主体・役割分担などについて検討を行います。

開催時期	審議の内容等	備考
第 1 回部会 11 月 8 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会長及び副部会長の互選について ・ 部会審議の進め方について ・ 次回の部会に向けて 	審議会本体と併せて開催
第 2 回部会 12 月中～下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状と課題について ・ 今後の方向性について 	
第 3 回部会 2 月 13 日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目指す姿（具体的な展開方向）について 	審議会本体と併せて開催
第 4 回部会 4 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間答申（素案）について 	
第 5 回部会 5 月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間答申（案）について 	審議会本体と併せて開催